

# あさのちゃんねる

vol.31

2019年 秋号  
(年4回発行)

特集

## 「正しい診断が治療効果を上げる、 小児てんかん診療の最前線」

小児科医長・てんかんセンター副センター長  
中川 医師インタビュー



連携登録医のご紹介

金沢春日クリニック

院長 齊藤 正典 先生

### 病院の理念

救急から在宅まで、地域の医療を守り支える病院を目指します。

### 病院の方針

【地域連携】医療・介護・福祉が一体となった切れ目のない医療サービスを提供し、地域医療の充実に努めます。

【救急医療】断らない救急医療を目指します。

【予防医学】健康診断を推進し、病気の予防・早期発見に努めます。

【チーム医療】患者さん中心のチーム医療を実践し、安全で質の高い医療の提供に努めます。

【人材育成】次代の医療を担う信頼される人材の育成に努めます。



食欲の秋、スポーツの秋、  
読書の秋、芸術の秋  
皆さんはどれが好きですか？

# 正しい診断が治療効果を上げる、 小児てんかん 診療の最前線

2018年に当院は石川県てんかん診療拠点機関に指定されました。てんかんの中でも小児てんかんとはどのような病気なのでしょうか。小児科医であり、てんかんセンター副センター長である中川医師にその症状や治療法について伺いました。

## 年齢によって発症しやすい タイプが違う小児てんかん

てんかんは脳の病気です。脳内には神経細胞のネットワークが張り巡らされ、その中を電気信号が通ることによって全身に情報を伝達しています。しかし、なんらかの原因で異常な電気活動が起こると身体をコントロールできなくなり、てんかん発作を引き起こします。小児てんかんには多くの種類がありますが、年齢によって発症しやすいタイプが異なります。例えば、乳児期には「ウエスト症候群」や「大田原症候群」というタイプを発症しやすく、「ウエスト症候群」の一部は年齢とともに「レノックス・ガストー症候群」に移行します。いずれも難治性に分類されます。小学校に入る直前くらいのお子さんが発症しやすいタイプには「中心・側頭部に棘波をもつ良性小児てんかん」があり、比較的発症数も多く、そのほとんどが思春期以降に発作が治まっていきます。てんかんの原因は遺伝性や外傷性などさまざまですが、原因がはっきりとわからない場合も少なくありません。身体が成長するように脳も成長し、それに伴い神経細胞のネットワークが変化することでてんかんを起こしやすい脳に発達してしまうことがあります。その後も成長とともに脳は変化し、発作の症状が治まっていくこともあります。

てんかんの発作というときいれんを思い浮かべる方が

小児科医長・てんかんセンター副センター長

なかがわ ひろやす

中川 裕康

小児科専門医  
日本てんかん学会専門医  
小児神経専門医

趣味

子どもと遊ぶこと

診察日

月～木曜(予約制)

座右の銘

明鏡止水

多いと思いますが、それだけではありません。「熱がない時にけいれんする」「急に興奮して変な行動をとる」「動きが止まって、ぼんやりする」「身体がビクツとなり、手に持っていた物を落とす」といった症状が出る場合があります。また、循環器の病気や血糖値、電解質の異常、熱性けいれん、チック、泣き入りひきつけでもてんかんと似た症状が出るため、その可能性がないかも診断します。

## ビデオ脳波検査、PET、MRIを用いた正確な診断

てんかんにはさまざまなタイプがあり、症状も多種多様です。どのタイプに分類されるのかを正確に診断することで有効な治療の選択も変わってきます。当院ではビデオ脳波モニタリング、MRI検査、PETを使った正確なてんかん診断を行っています。一般的な脳波検査は1時間ほどで行うため、発作が起きている時の脳波は取れませんが、ビデオ脳波モニタリングでは長時間にわたり本人の様子をビデオ撮影するため、発作時の脳波データを確認することができます。この検査では2泊3日の入院が必要になります。MRIでは高分解能撮影が可能な機器を使用し、精度が高い画像診断をしています。PET検査は通常がん検査で使用されますが、当院ではてんかん検査に活用しています。細胞活動が高い部分に集まるFDGという薬剤を注射し、薬剤が集まらない部分を確認することで脳の細胞活動が鈍っている部分を見つけます。

診断後の治療はほとんどが抗てんかん薬を使った服薬治療になりますが、難治性のてんかんで外科的手術をする場合もあります。最後の発作から5年間発作が起これなければ寛解と判断し、薬を止める時期を検討します。

## てんかんセンターが地域のてんかん治療をリード

当院には北陸唯一のてんかんセンターがあり、脳神経内科、脳神経外科、小児科が連携した治療をしています。これまでの実績が評価され、2018年には石川県てんかん診療拠点機関に指定されました。小児科でも小児てんかんの治療に力を入れています。

てんかん医療に関しては全国的に医療機関の情報共有や教育体制が不十分で、患者さんが地域の専門医療にたどりつけていないという課題があります。当院ではてんかんの診療拠点としてハイレベルな医療を提供することはもちろん、石川県全体の治療レベルを上げていくことを目指しています。地域のてんかん医療を向上させることで、患者さんが適切なてんかん治療が受けられないという状況を改善していきます。てんかんセンターでは電話相談窓口を設け、コーディネーターが患者さんからの質問に応じています。相談内容により当院で診療を受けていただくことも可能ですし、患者さんがお住まいの地域の専門医をご紹介しますこともできます。当院で正確な診断をし、治療方針が決まったら患者さんの最寄りの専門医へ情報を提供し、連携して治療をすることもできます。てんかん治療でお困りの方はぜひご相談ください。

## てんかんは完治しなくても上手に付き合っていける病気

私の兄は脳性麻痺という病気です。おそらく周産期の異常分娩が原因だったのでしょう。兄のように神経の病気に悩む人を治したいという思いがあり、医師の道に進みました。小児科医のやりがいは元気になったお子さんの笑顔を見ることです。かわいらしいお礼のお手紙をいただいたこともありました。一方、治せなかったお子さんのことはずっと心に残っています。

てんかんを発症すると本人はもちろんご家族も落ち込んでしまうことがあります。しかし、現在は良い治療法があり、お薬を飲めば付き合っていける病気です。長期間、お薬を飲むことで罪悪感を持つこともありません。上手にコントロールすることで行動を制限しすぎず、その子らしい人生を送ってほしいと思っています。



## てんかん外来

当院は北陸唯一のてんかんセンターを2013年に発足し、2014年から小児部門を追加しました。以降、小児科と脳神経外科、脳神経内科が協力しながら、北陸のてんかん診療の中核病院として診療を行っています。2018年には、石川県のてんかん診療拠点機関(全国15か所 2019年9月現在)にも指定されました。てんかんセンターは、てんかんの専門的な診療や検査はもちろん、てんかん外科手術にも対応しています。初診時は、これまでの経過や治療が分かるよう診療情報提供書や検査データ、母子手帳をご持参下さい。てんかんに関してだけでなく、出生から現在までの既往歴や発達歴などを確認し、神経診察や発達評価も行うため、問診と診察だけで1時間程度かかります。その上で、必要な脳波や画像検査(3テスラMRI、FDG-PET、SPECT)、血液検査などを行い、正確なてんかん診断や治療方針を決定していきます。病気や治療、生活など様々なてんかんに関する相談に対して、専門医以外にも「てんかん診療支援コーディネーター」が対応しています。



### 長時間ビデオ脳波検査

長時間ビデオ脳波検査とは入院し、脳波記録と同時に、本人の様子をビデオで撮影する検査です。てんかん発作と発作時脳波を確認することを目的とし、一般的な検査期間は3日間です。検査中に発作を引きやすくするため、一時的に薬を中止する場合があります。一般的な頭皮に電極を装着する脳波検査以外に、てんかん外科手術を行う場合は、頭蓋内に電極を挿入する検査を行うこともあります。



### 遠隔脳波診断

北陸の小児科4施設(金沢赤十字病院、加賀市医療センター、輪島病院、厚生連滑川病院)と連携して、遠隔脳波診断を行い、地域のてんかん診療の質向上と地域医療への貢献を目指しています。遠隔脳波診断を希望される施設がございましたら、当院までご連絡ください。

### その他の診療

てんかん診療以外にも、発達障害や筋疾患、頭痛など小児神経分野の診療を行っています。予防接種や乳児検診を木曜日の午後、一般小児の診療を金曜日に行っています。

## お問い合わせ・受診について

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
午前(9時~11時)	○	○	○	○	○ <sup>※2</sup>	○ <sup>※3</sup>
午後(14時~16時)	○	○	○	○ <sup>※1</sup>	○ <sup>※2</sup>	/

※1……予防接種・乳児健診(予約)

※2……一般小児

※3……再診のみ

小児科・てんかん外来(小児神経外来)は**完全予約制**です。診察を希望される方は小児科外来(代表: **076-252-2101**)までご連絡ください。また、かかりつけ医療機関のある方は、紹介状(診療情報提供書)や検査データをご持参ください。

# 連携登録医のご紹介

今回は、金沢市元菊町の

『金沢春日クリニック』をご紹介します。

当クリニックは19床の有床診療所です。一般の開業医さんと違い、約400床の高齢者介護施設「金沢春日ケアセンター」という建物内にあります。有床診療所として外来で認知症を含む高齢者一般内科の疾患を扱い、入院は高齢者の療養型病床として機能しています。

また、同施設内の多くの高齢者の主治医であり、勤務医形態をとっています。利用者様は高齢である為、今の医療・介護は多くの併存疾患の特異性や本人の意志、ご家族の希望など多様性を認めた対応が必要です。その為ACP\*は今後の課題です。特に高齢者は昼夜問わず状態が変化しやすく、応召せざるを得ません。

その時に、浅ノ川総合病院さんの各診療科に重症及び救急患者さんを紹介させていただき、素早く対応していただいております。

今後とも、当施設の支援病院として連携を深め、何卒御指導くださるよう、宜しく申し上げます。

※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)  
患者・家族と医療従事者があらかじめ、今後の治療・療養について話し合うプロセスのこと



クリニック外観



院長 齊藤 正典 先生

## 金沢春日クリニック

診療科：内科一般  
専門領域：認知症、血液(血栓止血)  
専門医資格：日本内科学会総合内科専門医  
日本認知症学会専門医、日本血液学会代議員  
日本血栓止血学会代議員  
略歴：富山県立高岡高等学校卒業  
金沢大学医学部卒業  
金沢大学旧第三内科出身

### 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	/
13:30~17:00	○	○	○	○	○	/	/

※土曜日のみ9:00～12:30  
休診日：土曜日午後、日曜日、祝日

住所：〒920-0036  
金沢市元菊町20の1  
電話：076-262-2700  
駐車場：あり  
アクセス：北鉄バス57番 元菊町下車すぐ



### 連携登録医とは

地域の医療機関と浅ノ川総合病院の相互連携を一層緊密にし、適切で切れ目のない医療の提携を目指して開始された「連携登録医制度」に登録していただいている医療機関の先生方です。

# とろみ自動調理機紹介

## とろみ自動調理機を設置しました!

県内初導入!



～嚥下機能が低下した方でも、コーヒーやジュースが楽しめる～

加齢や病気などで食べたり飲みこんだりする機能に障害をもつ人が高齢化社会を背景に増えています。当院では摂食嚥下障害看護認定看護師を病棟に配置するなど、専門的で高度なケアの提供に努めています。

この度、取り組みの一環として、「とろみ自動調理機」を令和元年7月29日、コンビニ前に設置しました。(石川県初導入) 安心安全に水分補給ができますので、どうぞご利用ください。

## とろみ自動調理機

高齢者をはじめとする嚥下機能が低下した方の誤嚥を予防するためには、さらさらの飲み物に、病状に適したとろみをつけることが重要です。通常、とろみをつけるためには、飲み物に専用のテクスチャー改良材「とろみ材」を加え、スプーン等で攪拌します。この自動販売機は、嚥下補助(飲み込みのサポート)を目的に開発され、とろみをつけるための攪拌作業(とろみ調整)を自動化することで、安定した物性(テクスチャー)の飲料を提供できます。とろみ材には、医療機関で使われている専用のとろみ材「ソフティア<sup>ES</sup>」を使用しています。とろみは、嚥下機能に応じて、薄いとろみ、中間のとろみ、濃いとろみの三段階から選べます。



ボタンひとつで、「とろみ有・無し」や「濃度」を選択できます。



試飲会も開催しました。



## 出前講演のご案内

# 健康に関するおはなしを地域に届けます。

最近話題のあの病気についてもっと知りたい…

**無料**

病気を予防するにはどうすればいいのだろう？

総参加者数  
4,000人突破！

当院ではこのような声にお応えし、地域の健康増進を目的に、公民館や施設等に講演に伺う「出前講演」を実施しています。

演題名(一部抜粋)	講師
「検診は結果をもらった後からの方が大事なんです！」	内科医師
「糖尿病ってどんな病気？」	糖尿病内分泌センター医師
「慢性腎臓病について」	腎臓内科医師
「てんかんとはどんな病気？」	脳神経内科医師
「放射線のメスを用いた、体に優しいがん治療～ガンマナイフ、ノバリス」	脳神経外科医師
「骨粗鬆症の診断と治療」	整形外科医師
「下腹部・足の付け根の腫れ。ソケイヘルニアにご用心」	外科医師
「スポーツのけがと予防」	形成外科医師
「PET検査による、がんの早期発見」	放射線科医師
「正しく知ろう子供のてんかん」	小児科医師

上記の他、看護師や薬剤師など、さまざまな内容で詳しくお話をさせていただきます。  
演題一覧、申込書等詳細は当院ホームページをご覧ください。

※開催場所は金沢市・河北郡(かほく市、津幡町、内灘町)となります。

※申し込みは、希望日から原則2カ月以上前までをお願いします。

※10名以上のグループ・団体で申し込みください。

※講演時間の目安は30分～60分です。

※会場は申し込み者により手配をお願いします。

※講演は無料、講師送迎も無用です。



<http://www.asanogawa-gh.or.jp/>



## 行事レポート

## あさのがわサマーコンサート2019を開催しました！

令和元年8月3日(土)当院の講義室で「あさのがわサマーコンサート2019」を開催しました。

昨年に引き続き「金沢市民合唱団こはる組」様をお呼びし、素敵な合唱で盛り上がりました。会場のみなさん全員で合唱したり、手話で表現したり、幕間にマジックショーもあり会場は大盛況で、たのしいひとときを過ごしました。

今後も様々なイベントを通じて地域の皆様と交流し、「地域から選ばれる温もりのある病院」を目指していきます。



## 日帰り人間ドック期間限定割引のご案内



日帰り人間ドックを期間限定割引します。是非この機会にご利用ください。

**割引実施期間** 令和2年1月6日～3月31日

**対象** 個人でお申込みの方

料金	日帰りドックAコース	16,150円(通常料金19,000円)※税別
	日帰りドックBコース	25,500円(通常料金30,000円)※税別

割引率  
15%

※市町村・企業の補助を受けられる方は割引対象外です。

※すでに上記期間にご予約された方にも、割引料金を適用させていただきます。

**お問い合わせ先** 浅ノ川総合病院 健診センター

**TEL** 076-252-2101(代)

## お知らせ

✿「第9回 浅ノ川総合病院 救急症例検討会」を開催します。

令和元年11月15日(金) 17:15～ 浅ノ川総合病院 本館3階 講義室

✿「第11回定位放射線治療セミナー」を開催します。

令和元年11月29日(金) 18:50～20:20 マリエールオーक्सパイン金沢3階「クリスタルステージ」

✿年末年始休診のお知らせ

令和元年12月30日(月)～令和2年1月3日(金)まで、年末年始のため外来診療を休診いたします。  
(救急の場合は救急外来で対応します)

✿インフルエンザ予防接種予約について

インフルエンザ予防接種は予約制となります。ご予約については各科外来窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先

広報誌に関する質問・投稿・ご意見などは広報室へお願いいたします。

TEL:076-252-2101(代) URL:<http://www.asanogawa-gh.or.jp/>

メールアドレス:kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp

